

平成18年3月22日

各 位

東京都港区港南二丁目16番1号
株式会社マクロミル
代表取締役会長CEO 杉本哲哉
(コード番号: 3730 東証一部)
問合せ先: 取締役CFO 岡本伊久男
電話番号: (03) 6716-0700 (代表)

当社基幹システム【AIRs(エアーズ)】刷新のお知らせ

当社は、今般、基幹システムである自動インターネットリサーチシステム【AIRs (Automatic Internet Research System: エアーズ)】を全面再構築、新たに第三世代のシステム【AIRs 3】へ刷新し、平成18年3月22日よりサービスを開始いたします。詳細につきましては、添付の別紙をご参照下さいますようお願いいたします。

以 上

【報道関係各位】

マクロミル、第三世代の最先端ネットリサーチシステム【AIRs3】サービス開始
フリーウェアの集計ソフト【Quick-CROSS】も大幅機能アップ、レポートまで瞬時に自動作成

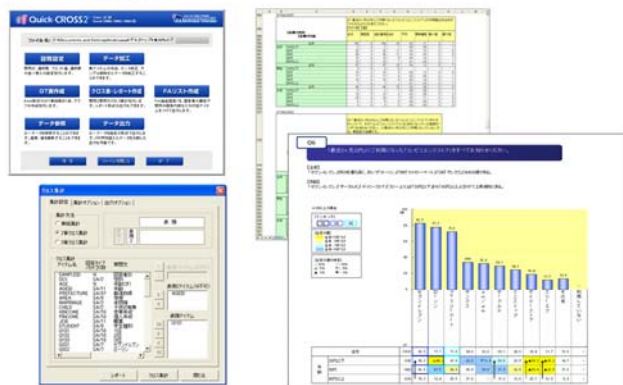
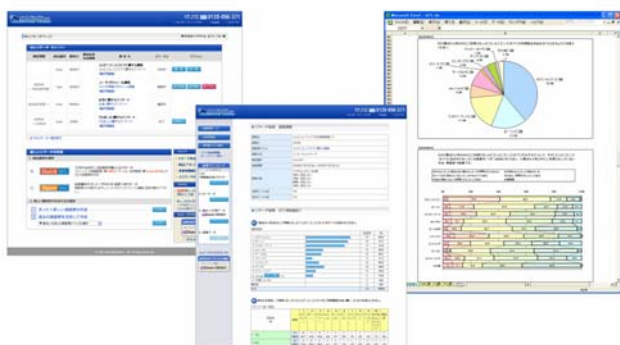
2006年3月22日
株式会社マクロミル
(証券コード：東証一部 3730)

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表取締役社長 COO:福羽泰紀、以下マクロミル）は、独自開発のネットリサーチシステム【AIRs (Automatic Internet Research System: エアーズ)】を全面再構築、新たに第三世代のシステム【AIRs3】へ刷新し、2006年3月22日よりサービスを開始いたします。

【AIRs3】は、業界最先端のネットリサーチシステムとして高い評価を得ているマクロミルの第二世代システム【AIRs2】の技術・ノウハウをベースに、アウトプット機能向上、リサーチ品質の向上、高い堅牢性およびセキュリティ強化などを実現しています。

【AIRs3】の稼動に併せて、マクロミルの会員顧客に無償提供しているオリジナル集計ソフト【Quick-CROSS (クイッククロス)】のバージョンアップも行いました。新しい【Quick-CROSS2】では、調査終了後、【AIRs】から生成される専用データを取り込み、誰でも簡単に使えるシンプルな操作性で、クロス集計から簡易レポートの自動作成までを一気通貫、瞬時に行うことができますようになります。

マクロミルは、「手軽で」「安く」「品質の高い」ネットリサーチによって既成概念を変革する」という思想のもと、ネットリサーチを開発・提供してまいりました。このたび、基幹システムに大幅なバージョンアップを加え、調査結果のレポート生成まで自動化できる領域を拡大したことにより、今後さらに付加価値の高いリサーチサービスを提供し、ネットリサーチ事業の拡大を一層推進してまいります。



自動インターネットリサーチシステム【AIRs3(エアーズ)】 オリジナル集計ソフト【Quick-CROSS2(クイッククロス)】

■ 新しい【AIRs3】の主な特長

① サービスの向上

- ・オリジナル集計ソフト【Quick-CROSS】のバージョンアップにより、簡易レポートの自動作成や、より高度なデータ加工が可能に。
- ・調査結果アウトプット（納品ファイルの集計表・グラフなど）をさらに見やすく、使いやすくリニューアル。
- ・新たに3つの質問形式を追加（対マトリックス・順位回答・割合回答）、全11種類へ拡大。

② 回答精度の向上

- ・回答者ごとに必要な質問・選択肢のみを表示する「選択肢の絞込み表示」や、回答者ごとにランダムに質問を表示する「質問ランダムイズ」など新機能の導入で、質問量が多い調査において回答負荷の影響で回答精度が損なわれる問題を大幅に低減。

③ 拡張性・堅牢性の向上

- ・サービス強化・新機能の導入を容易に行うため、システム構造の拡張性を向上。
- ・売上100億円時の案件数（年間1万5千本以上）を見据えたシステムインフラのキャパシティ・堅牢性向上。

④ セキュリティの向上

- ・情報漏えい防止に対応するセキュリティ強化（管理画面への生体認証ログイン導入、個人情報を含む調査結果納品におけるワнтаイムURLの発行※など）。

※ワнтаイムURL…ダウンロードを1回のみ有効に限定することで、URL漏えいによる調査結果への不正アクセスを防止することができます。

⑤ 業務効率化

- ・高度なリサーチを個別にプログラム開発しサービスしていた「カスタマイズリサーチ」について、利用頻度が高い機能を【AIRs3】へ吸収。
- ・実査・集計業務における、さらなる自動化の推進による業務効率向上。
- ・各種社内システム（売上管理システム、請求処理システム、案件進行管理システム等）との連携強化。

■ 開発の背景

マクロミルは2000年に、調査票作成・実査・集計・納品までの各調査工程を自動化する自動インターネットリサーチシステム【AIRs】を独自開発し、納品スピードの短縮化、低価格な調査サービスを実現。以来、ネットリサーチサービスの普及を推進して参りました。マクロミルは、顧客企業の様々な要望を吸収し、システムおよびサービスの開発を重ねており、およそ3年ごとに大規模なシステム再構築を実施しています。

現在、ネットリサーチ市場は、①インターネット普及率の向上、②低コスト・スピーディ等、従来調査手法に対するネットリサーチの優位性、③企業における商品開発のショートサイクル化と市場調査の活発化などを背景に、急速な拡大を続けています。

新しいシステム【AIRs3】は、今後も拡大するネットリサーチの需要を見込んで、年間1万5千本以上の調査件数を安定的に処理するインフラ・案件処理能力のスペックを備えています。また、昨今、企業におけるネットリサーチの利用が本格化していることにより、ネットリサーチの調査内容が大型化（質問数の増大）・複雑化・高度化している傾向を受け、質問数の多い調査においてもモニタの回答負荷を軽減する機能（質問ランダムイズ、選択肢の絞込み表示等）や新質問タイプを実装、さらに今後の新機能導入を容易にするため、システム構造を見直し、拡張性を向上しています。

以上

【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、独自開発した自動インターネットリサーチシステム【AIRs】(Automatic Internet Research System :エアーズ) を活用し、企業の商品やサービス等に対する消費者の声をインターネットで瞬時に集める「ネットリサーチ」のリーディングカンパニーです。全国 40 万人を超えるマクロミルモニタと海外 30 カ国・500 万人の消費者を対象に、年間 6000 本を超えるネットリサーチを行っています。ネットリサーチ業界で初めて、2004 年 1 月に東証マザーズ、2005 年 4 月には東証一部に上場いたしました。

社名	■株式会社マクロミル
本社	■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
URL	■www.macromill.com
設立	■2000 年 1 月 31 日
資本金	■8 億 9,210 万円 2005 年 12 月末現在
上場取引所	■東証一部 (証券コード: 3730)
代表者	■代表取締役社長 COO 福羽泰紀 (ふくは・やすのり)
従業員数	■133 名 (うち、契約社員 5 名) ※2006 年 2 月末現在
事業内容	■・インターネットを活用した市場調査 (ネットリサーチ) ・ネットリサーチ専用ASPシステム【AIRs(Automatic Internet Research System)】の提供 ・携帯電話を利用した市場調査(モバイルリサーチ) ・世界各国の消費者を対象にした海外市場調査(グローバルリサーチ) ・オーダーメイドによる高度なネットリサーチ(カスタマイズリサーチ) ・リサーチの企画設計・集計・分析サービス ・リサーチ機能を持たない他社サイトへの【AIRs】ライセンス提供および運営代行事業 ・その他リサーチサービス (定性調査など) およびマーケティング全般に関するコンサルティング業務

－本件に関するお問い合わせ先－

株式会社マクロミル 広報担当：西沢

東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075

TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701

E-mail: press@macromill.com